

2019年度 中学1年

教科	国語	科目	国語	単位数	5
コース	I・II・III類		クラス	1・2・3組	
教科書	国語1 光村図書				
副教材	光村教育図書「光村の国語のワーク1」、浜島書店「国語便覧」、三省堂「例解新国語辞典」、常用漢字ダブルクリア				
期間	授業内容		学習到達目標		
1 学 期 中 間	<ul style="list-style-type: none"> ・詩「野原はうたう」 ・小説「花曇りの向こう」 ・記述問題演習 		<p>辞書を引く習慣を身に付ける。図書館の利用の仕方を理解し、本に親しむ。詩の世界を楽しみ、言葉に対する感受性を養う。小説は心情の変化を捉える。記述問題に慣れ親しむ。</p>		
1 学 期 期 末	<ul style="list-style-type: none"> ・説明文「ダイコンは大きな根？」 ・説明文「ちょっと立ち止まって」 ・小説「星の花が降るころに」 ・言葉①・文法① 		<p>説明文では文章の構成に着目し、自分の考えを持つ。小説は場面の展開に着目し、心情の変化を読み取る。言葉の基本的な仕組みを理解する。</p>		
2 学 期 中 間	<ul style="list-style-type: none"> ・ビブリオバトル 「私が選んだこの一冊」 ・小説「光る地平線」 ・小説「大人になれなかった弟たちに」 ・説明文「シカの落ち穂拾い」 ・記述問題演習 		<p>読書活動では本の紹介をし、ビブリオバトルを行う。小説では心情を読み取り、思索を深める。説明文では、表現の特徴を捉える。問題演習では、模試の問題形式に慣れる。</p>		
2 学 期 期 末	<ul style="list-style-type: none"> ・古典「いろは歌」「月に思う」 「蓬萊の玉の枝」(竹取物語) 「百人一首」 ・説明文「幻の魚は生きていた」 ・ノンフィクション「桜守三代」 ・記述問題演習 ・言葉②・文法② 		<p>音読することで、古典特有のリズムを味わう。作品や百人一首を通じて古典の世界に親しむ。説明文では文章の要旨を捉える。ノンフィクションを読み、他者の生き方、考え方に触れる。問題演習では、模試の問題形式に慣れる。文法では文の組み立てについて学ぶ。</p>		
学 年 末	<ul style="list-style-type: none"> ・古典「今に生きる言葉」(故事成語) ・詩「竹」 ・小説「少年の日の思い出」 ・「話題や方向を捉えて話し合おう」 ・記述問題演習 ・漢字 ・言葉③・文法③ 		<p>故事成語の意味や基になった故事を学び、故事成語を用いて文を書く。詩を読み味わう。小説では、語り手に着目して読む。登場人物の心情を理解し、表現について自分の意見や考えをまとめる。表現活動では、一つのテーマについてグループ・ディスカッションをする。問題演習では記述の解答の仕方を学ぶ。文法では単語の分類について学ぶ。</p>		
備考					

2019年度 中学2年

教科	国語	科目	国語	単位数	5
コース	I類・II類・III類			クラス	1～3組
教科書	光村図書 国語2				
副教材	例解 新国語辞典(三省堂)・光村の国語のワーク2(光村教育図書)・中学実力錬成αスタンダード国語2年(文理)・国語便覧(浜島書店)・これでかるた名人(明治書院)・常用漢字ダブルクリア(尚文出版)・新編新しい書写(東京書籍)				
期間	授業内容			学習到達目標	
1学期中間	<ul style="list-style-type: none"> ・記述問題演習 ・「アイスプラネット」 ・「生物が記録する科学」 ・漢字 熟語の構成 ・漢字 同じ音訓をもつ漢字 			<p>演習では、正確な読解力を身につけたり、記述問題の解答の作り方を復習したりする。文学的文章では、場面の展開ごとに整理して登場人物の関係と心の揺れ動きを読み取る。百人一首では、古典の表現に慣れ親しむ。説明的文章では、文章・図・グラフなどの情報を同時に処理しながら読解できるようにする。</p>	
1学期期末	<ul style="list-style-type: none"> ・枕草子「春はあけぼの」 ・書写 ・社会を明るくする運動 ・「モアイは語る」 ・記述問題演習 ・気持ちを込めて手紙を書こう ・敬語 			<p>古文では、古典に親しみ、歴史的仮名遣いの規則をおさらいするとともに、昔の四季に対するものの見方に触れる。説明的文章では、筆者の考えに触れ、自分の意見を持つ。随筆では、筆者の思いを大まかにとらえる。書写(毛筆)では、筆順を意識してなめらかな運筆ができるようにする。</p>	
2学期中間	<ul style="list-style-type: none"> ・ビブリオバトル ・「君は『最後の晩餐』を知っているか」 ・「平家物語」 ・書写 ・助詞 			<p>ビブリオバトルでは、読書に対する関心を高める契機にする。説明的文章では、芸術についての筆者の考えに触れ、知的な探求心をもつ。古文では、口承文学の独特なリズムを体感し、昔の人のものの考え方に触れる。</p>	
2学期期末	<ul style="list-style-type: none"> ・「仁和寺にある法師」 ・書写 ・記述問題演習 ・「走れメロス」 ・意見文を書こう ・百人一首 			<p>古文では、昔の人のものの考え方に触れる。演習では、正確な読解力を身につけ、記述問題の正確な解答作りを目指す。文学的文章では、描写から登場人物の人物像を正確に想起し、心情を読み取る。また、登場人物に対する批評をし、自分の意見をもつ。書写(毛筆)では、硬筆の字形を見直す契機にする。</p>	
学年末	<ul style="list-style-type: none"> ・「漢詩の風景」 ・記述問題演習 ・「科学はあなたの中にある」 ・百人一首 			<p>古典では、漢文の訓点の規則を復習するとともに、漢詩の基礎的な知識を得る。また、音読を通して、リズムを味わう。説明的文章では、事実と筆者の意見の関係性に注意しながら読む。また、筆者の科学に対する考え方を知り、知的な探求心をもつ。</p>	
備考					

2019年度 中学3年

教科	国語	科目	国語	単位数	5
コース	Will-Frontier・未来創造			クラス	123組
教科書	光村図書「国語3」 第一学習社「完全マスター古典文法」				
副教材	ベネッセ全訳古語辞典改訂版 携帯版 尚文出版「基本の古文」 文理「中学実力錬成αスタンダード国語3年」 浜島書店「国語便覧」 明治書院「これでかるた名人」 三省堂「例解 新国語辞典」 尚文出版「常用漢字ダブルクリア」〔授業内小テスト用〕				
期間	授業内容			学習到達目標	
1学期中間	教科書「握手」「月の起源を探る」 説明的文章の読解・問題演習、辞書の活用 古文・古語辞典の活用・歴史的仮名遣い ・口語文法と文語文法の違い ・動詞の活用（四段） ・「基本の古文」1～3 を使ったの演習			<ul style="list-style-type: none"> ・小説では、登場人物の生き方や考え方を捉え、人間や社会について自分の意見を持つ。 ・辞書を積極的に引き、語彙力を増やす。 ・説明文では筆者の主張を正しく読み取る。 ・古文では古語辞典を正しく活用できるようになる。 <p>現代仮名遣いと歴史的仮名遣い、口語文法と文語文法の違いをそれぞれ理解する。</p> <p>動詞の活用を正しく理解する。</p>	
1学期期末	教科書：論語「学びて時にこれを習ふ」 「月の起源を探る」 古文：・動詞の活用（上二段・下二段・上一段・下一段・変格活用） ・「基本の古文」478 を使ったの演習 現代文：評論文演習・税の作文 ※夏休みの課題で本を読み、勉強合宿中にビブリオバトル			<ul style="list-style-type: none"> ・漢文の基礎知識を確認し、論語に親しむ。 ・説明文では筆者の主張を正しく読み取る。 ・古文では補助動詞、音便、形容詞・形容動詞の活用を正しく理解する。文章を読み味わい、文法を使うことで、より正確に読解できることを知る。 ・現代文：短い記述式的答案を作ることに慣れる。 ・意見作文を根拠とともに書く。 	
2学期中間	教科書「故郷」 古文：・形容詞・形容動詞の活用と音便。 ・助動詞（き・けり・つ・ぬ・たり・り・ず）の意味・活用 ・「基本の古文」9～11 を使ったの演習 ・百人一首 現代文：模試の過去問演習・解説			<ul style="list-style-type: none"> ・小説では、場面や登場人物の設定に着目して、内容を読み深める。また、時代や社会の変化の中での、人と人との関わりについて自分の考えを持つ。 <p>古文：助動詞の意味、活用を正しく理解し、文章の読解に慣れる。</p> <p>現代文：与えられた課題に対する自分の考えを深める。 難解な長文読解に慣れ、記述力を身につける。</p>	
2学期期末	教科書「作られた「物語」を超えて」 「夏草―奥の細道」 古文：・助動詞（む・べし・なり・たり）の意味・活用 ・「基本の古文」12～16 を使ったの演習 ・百人一首 現代文：模試の過去問題を利用して演習。			<ul style="list-style-type: none"> ・説明文では、論理の展開に着目して主張を正しく捉える。また筆者のものの見方や考え方を踏まえて、人間、社会、自然などについて自分の考えを持つ。 ・芭蕉や日本人にとっての「旅」を考え、そのことを通して自分や日本人の感じ方や考え方を見つめる。 ・古文では助動詞の意味、活用を正しく理解する。 <p>現代文：散文のみならず詩・短歌・俳句など韻文に関する問題を演習し、理解を深める。</p>	

<p>学 年 末</p>	<p>教科書「誰かの代わりに」</p> <p>古文：・助動詞（る・らる・す・さす・しむ・まほし）の意味・活用</p> <p>・「基本の古文」17～20 を使ったの演習</p> <p>・百人一首</p> <p>現代文：・高校入試過去問題の演習・解説。</p> <p>・課題に対する自分の考えをまとめ発表する。</p> <p>・論理文章能力検定の過去問題を利用し、論理的に文章を分析する。</p> <p>書写：卒業制作として、自分の好きな言葉を色紙に書く。</p>	<p>・現代社会の可能性や困難，自分の生き方について考え、意見をもつ。文脈における語句の効果的な使い方や表</p> <p>現の工夫に注意して論理の展開のしかたを捉え，内容</p> <p>の理解に役立てる。</p> <p>・古文では助動詞の意味、活用を正しく理解する。今年度学習した文法事項を習得し、文章を深く味わえるようになる。</p> <p>現代文：課題に対する自分の考えを深め、論理的にまとめられるようになる。</p>
<p>備考</p>		